

手作り品が大集合！ハンドワークショップ

10月13日（土）W.Co連合会20周年関連イベントとして手作り作家の作品販売『ハンドワークショップ』を生活クラブいなげビレッジ・スペース虹で開催しました。一般応募とワーコレショップ推薦の作家17名とワーコレショップ5店舗が出店して盛大に行われました。

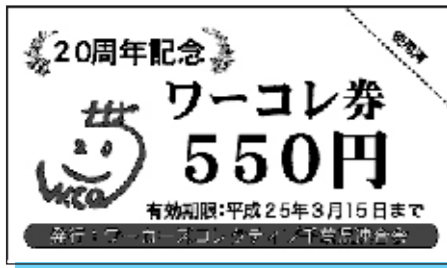


夏から場所の選定、会場内のブースの割り振り設定、作家への連絡、会議も数回重ね、当日を迎えました。県内各地からの出店ということもあり、前日から、搬入、レイアウトなどの準備にも力を注ぎました。なるべく多くの作家に参加していただきたいと考えブースを設定しましたが、狭かったというご意見もあり、今後の参考と致します。

おかげさまで当日は晴天にも恵まれ、作家の方たちも、張り切って作品をアピールしていました。近隣の方の参加が少なかったという意見もありましたが、来場者約100名、作家の総売上げは48万円になりました。いなげビレッジ内の職員からも「賑わってましたね」との声もいただき、ショップ部会としても安堵しています。作家自身も友人に来場への声掛けをしていました。



20周年の特別企画でしたが、今後は作家中心の展示会ができるといいのではないかと感じました。ショップ部会長 志垣陽子 (W. Co回転木馬)

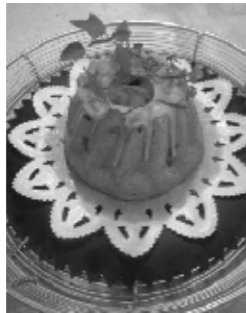


私たちの通貨、ワーコレ券

物とお金を回してワーカーズ同士がつながり、また関係団体にもワーコレを知ってもらおうと企画したワーコレ券。皆さんはどのように使いましたか？ (有効期間は2013年3月15日です。お手持ちの券の使用はお早めに！)

お店でワーコレ券使われています！

普段は自身の事業所運営のために忙しく過ごしているワーカーズ仲間や、一般のお客様にワーコレ券を手にならざる時間を作り、ご来店いただいています。



カフェ カシュ・カシュは気軽にどなたでも利用できる街のカフェを目指しています。

ワーコレ券には、ワーカーズという働き方を選択した私たちの〈つながり券〉、そんな役目もあるんだな〜と感じています。各事業所でワーコレ券を使っただけの時にはぜひ「わーこれ！美味しい！」「わーこれ！素敵」と言ってもらえるような運営を目標に頑張ります。

ワーコレ券の使用期間は3月15日まで。ご利用まだの方、お待ちしております！

山本亜希子 (W. Co San カシュカシュ)

ワーコレ券を使いました！

W.Coゆうウェルネスの整体に通い始めたのは、2年前に膝や背中が痛くなってからです。山歩きが好きで、月に1〜2回、ツアー参加で歩いたり、週1回のスクエアダンスも長く続けています。

初めは2週間に1度でしたが、この頃は月に1度になりました。全身を気持ちよくほぐしてもらい、膝痛、背中痛が軽くなってリフレッシュしています。



とてもお得な回数券を利用していますが、先日、ワーコレ券を使って回数券を購入しました。ワーコレ20周年記念のワーコレ券と聞き、「ワーコレを広げるための工夫や活動なのね！」と改めてここがワーコレであることを認識しました。(生活クラブ虹の街組員)

わくわく work ちば

No. 98
2013. 1

NPOワーカーズコレクティブ千葉県連合会

ワーカーズ・コレクティブ (W. Co) とは…

同じ目的を持った仲間が作り出す、地域に有用な事業/出資・労働・経営を全員で担う/働くことを通し、社会的・経済的・精神的自立をめざす

ワーカーズコレクティブ千葉県連合会20周年特集

はたち

連合会20歳のお祝い



地域を変える・社会を変える

20年を迎えたワーカーズコレクティブ千葉県連合会について、97号ではその歩みを振り返りました。今回は、その記念ともなる式典やイベントについて特集します。今のW. Coの姿をワーカーズ自身がどのように思い、考えているか、周りからはどう映っているのかを確認し、これからの5年10年を展望します。



ワーカーズの他、虹の街組員、千葉グループ団体、生産者の方にも出席していただいで

WNJ代表で、ワーコレ千葉県連合会の理事でもある宮野洋子さんにご挨拶をいただきました。

一人ではない 同じ思いをもった仲間がいる

20周年記念式典に参加し、10周年記念シンポジウムで演じたシミュレーション劇「木漏れ日の家」の中で「明日があるさ」を合唱したことを懐かしく思い出しました。



ワーカーズとして苦勞し、時には失敗もしていますが、「一人ではない同じ思いをもった仲間がいる」ことが大きな力となっています。ワーカーズが実現してきた、頭ではなく心と体で地域のニーズに合った事業を女性目線で作り、地域に寄り添い、店舗では地域の拠り所になる事業を継続していきたいと思っています。

地域コミュニティの持続可能な発展のために

連合会は今年で20周年を迎えることができました。

改めて、今日の礎を築いた諸先輩や同志の皆様に敬意を表し、感謝申し上げます。またこれからも

地域コミュニティの持続可能な発展のためにお力添えをお願いします。

W. Coは、生活者の視点から「困ったな」「あったらいいな」という『私』の思いや願いから出発しています。その思いを仲間と一緒に形にすることで、『私』から『おおぜいの私』が主人公になる街づくりに繋げてきました。

中間支援組織としての連合会の役割は、会員団体の事業の発展や新しく事業を立ち上げたいという人達の支援などを行いながら、「雇われない新しい働き方」への理解を求めていくことです。しかし20年経った今、地



域に「働き場」を創設してきたW. Coへの信頼と期待は、相応の社会的・経済的責任を求める声として連合会に向けられています。連合会は、その声に応えていかなければなりません。そのためには5年後、10年後を見据えたミッションと『おおぜいの私』の思いを実現できる社会的・経済的力を備えていくことが必要です。連合会20周年、この節目の年にもう一度、W. Coとは何か、何を願い、何を成すべきなのか、そして連合会としては何ができるのか、その可能性を考えていきます。

理事長 北田恵子



特定非営利活動法人ワーカーズコレクティブ千葉県連合会機関紙『わくわくちば』第98号
〒277-0872 千葉県柏市十倉二380-97生活クラブ虹の街センター柏内 TEL/FAX 04-7134-0072
Eメール wcochiba@s2.dion.ne.jp Webサイト http://www.ac.auone-net.jp/~r11/wco.html
発行責任/北田恵子 編集責任/広報部委員会 制作/くれよん 発行日/2013年1月24日(年5回発行)